

2026 年 8 月 18 日

各 位

一般社団法人 全国労働金庫協会

全国 13 労働金庫の 2025 年度決算概況について

全国 13 労働金庫の 2025 年度（令和 7 年度）決算概況をとりまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします（以下の計数は特に断りのない限り、全国 13 労働金庫の合計値・平均値です）。

記

概要

2025 年度の当期純利益は前年度比 15 億円（5.32%）増加して 311 億円となりました（以下、増減は前年度または前年度末との比較）。

預金（譲渡性預金を含む。以下同じ。）は 461 億円（0.20%）増加して 23 兆 621 億円、貸出金は 3,675 億円（2.30%）増加して 16 兆 3,118 億円となりました。

自己資本比率は 0.15 ポイント低下して 10.55%となりました。

（注 1） 会計年度：2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日、計数は単体ベースのものです。

（注 2） 本文中の各表は添付資料をご参照ください。

1. 損益の状況 （表 1）

資金運用収益は、貸出金利息、預け金利息、有価証券利息配当金などの増加により 401 億円（15.77%）増加となりました。資金調達費用は、預金利息（譲渡性預金利息を含む。）の増加などにより 295 億円（184.32%）増加となりました。

役務取引等収益は融資関連手数料の増加などにより 10 億円（4.43%）増加となりました。役務取引等費用は団体信用生命保険の保険料などの増加により 32 億円（6.16%）増加となりました。

その他業務収益は国債等債券売却益の増加などにより 25 億円（17.92%）増加となりました。その他業務費用は国債等債券売却損の増加などにより 142 億円（75.40%）増加となりました。

経費は、基本給のベースアップ等による人件費の増加及び労働金庫業態の共同オンライン・システムに係る運営費用の増加などにより、44 億円（2.67%）増加となりました。

業務純益は 82 億円（22.40%）減少して 286 億円となりました。

2. 預金の状況（表 2）

預金残高は 461 億円（0.20%）増加して 23 兆 621 億円となりました。

流動性預金は 154 億円（0.17%）減少して 8 兆 8,916 億円、定期性預金（譲渡性預金を含む）は 615 億円（0.43%）増加して 14 兆 1,704 億円となりました。

3. 貸出金の状況（表 2 及び表 4）

貸出金残高は 3,675 億円（2.30%）増加して 16 兆 3,118 億円となりました。

預貸率（期末）は 1.46 ポイント上昇して 70.73%となりました。

4. 労働金庫法及び金融再生法に基づく開示債権の状況（表 3）

2026 年 3 月末における労働金庫法及び金融再生法に基づく破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権、要管理債権（三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権の計）の合計額（貸出金以外の与信も対象）は 63 億円（6.61%）増加して 1,030 億円となりました。

総与信残高に占める割合は 0.02 ポイント上昇して 0.63%となりました。

5. 主要利回等（表 4）

貸出金利回は 0.17 ポイント上昇して 1.36%、預金利回は 0.13 ポイント上昇して 0.19%となりました。

預金貸出金利鞘（貸出金利回－（預金利回＋経費率））は 0.02 ポイント拡大して 0.43%となりました。

総資金利鞘（資金運用利回－資金調達原価率）は 0.02 ポイント拡大して 0.28%となりました。

以上

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 全国労働金庫協会 経営管理部
電 話 0 3 - 3 2 9 5 - 0 7 1 8

【添付資料】全国 13 労働金庫の 2025 年度決算概況表

- * 本リリースは財政研究会金融庁分室、厚生労働記者会、日本銀行金融記者クラブへ資料配布しております。
- * 本件は全国労働金庫協会ウェブサイト (<https://all.rokin.or.jp/>) に掲載しております。

全国13労働金庫の2025年度決算概況表

1. 損益の状況

(表1) 損益の状況

(単位: 億円、%)

	2025年度	2024年度	増減額	増減率
経常収益	3,465	2,934	530	18.07
業務収益	3,350	2,913	437	15.00
資金運用収益	2,944	2,543	401	15.77
(うち貸出金利息)	2,203	1,880	322	17.16
(うち預け金利息)	255	194	61	31.36
(うち有価証券利息配当金)	424	410	13	3.25
役務取引等収益	235	225	10	4.43
その他業務収益	170	144	25	17.92
(うち国債等債券売却益)	46	28	17	60.37
(うち国債等債券償還益)	0	-	0	-
臨時収益	114	20	93	443.66
(うち貸倒引当金戻入益)	4	0	4	872.57
経常費用	3,042	2,539	503	19.81
業務費用	3,064	2,544	520	20.43
資金調達費用	455	160	295	184.32
(うち預金利息(含譲渡性))	450	156	293	187.63
役務取引等費用	553	521	32	6.16
その他業務費用	330	188	142	75.40
(うち国債等債券売却損)	308	164	143	87.21
(うち国債等債券償還損)	16	15	0	2.60
(うち国債等債券償却)	-	-	-	-
一般貸倒引当金繰入額	12	6	5	95.81
経費	1,712	1,668	44	2.67
臨時費用	△ 22	△ 5	△ 16	△ 318.74
経常利益	422	395	27	6.87
業務純益	286	369	△ 82	△ 22.40
コア業務純益	576	526	49	9.43
特別利益	2	2	0	5.94
特別損失	11	8	2	35.46
(うち減損損失)	7	3	3	105.46
税引前当期純利益	413	389	24	6.25
法人税、住民税及び事業税	94	77	17	22.02
法人税等調整額	7	16	△ 8	△ 51.72
当期純利益	311	295	15	5.32

(注) 増減額、増減率は千円単位の金額を用いて計算しています。

2. 預金・貸出金の状況

(表2) 預金・貸出金残高

(単位: 億円、%)

	2026年3月末	2025年3月末	増減額	増減率
預金(譲渡性預金を含む)	230,621	230,159	461	0.20
うち流動性預金	88,916	89,071	△ 154	△ 0.17
うち定期性預金 (譲渡性預金を含む)	141,704	141,088	615	0.43
うち譲渡性預金	5,567	5,260	306	5.82
貸出金	163,118	159,442	3,675	2.30

(注) 増減額、増減率は千円単位の金額を用いて計算しています。

3. 労働金庫法及び金融再生法に基づく開示債権

(表3)労働金庫法及び金融再生法に基づく開示債権額の状況

(単位: 億円、%、ポイント)

	残 高		前年度末比	
	2026年3月末	2025年3月末	増減額	増減率
破産更生債権及び これらに準ずる債権	422	370	51	13.99
危険債権	567	550	17	3.13
要管理債権	39	45	△ 5	△ 11.60
三月以上延滞債権	39	39	△ 0	△ 0.22
貸出条件緩和債権	0	5	△ 5	△ 95.20
小 計(A)	1,030	966	63	6.61
正常債権(B)	162,202	158,579	3,623	2.28
総与信残高(C) = (A) + (B)	163,233	159,545	3,687	2.31
総与信残高に占める割合 (A/C)	0.63	0.61	0.02	—

(注) 労働金庫連合会分を含む上記の小計は1,030億円(2025年3月末は966億円)となり、総与信残高に占める割合は0.59%(2025年3月末は0.57%)です。

上表の金額・増減率は表示単位未満を切り捨てし、割合数値は表示単位未満を四捨五入しています。

4. 主要利回等

(表4)利回・利鞘等の状況

(単位: %、ポイント)

	2025年度	2024年度	増減
預け金利回	0.52	0.36	0.16
有価証券利回	1.22	1.19	0.03
貸出金利回	1.36	1.19	0.17
資金運用利回	1.19	1.03	0.16
預金利回	0.19	0.06	0.13
経費率 (※1)	0.74	0.72	0.02
資金調達利回	0.19	0.06	0.13
預金原価率	0.93	0.78	0.15
預金貸出金利鞘	0.43	0.41	0.02
資金調達原価率 (※2)	0.91	0.77	0.14
総資金利鞘	0.28	0.26	0.02
OHR (※3)	74.81	75.99	△ 1.18
ROA (※4)	0.16	0.15	0.01
預貸率(期末)	70.73	69.27	1.46
預貸率(平残)	69.82	67.86	1.96
自己資本比率	10.55	10.70	△ 0.15

(注) 利回・利鞘等は千円単位の金額を用いて計算しています。

(※1) 分子: 経費、分母: 預金[平残](譲渡性預金を含む)

(※2) 分子: 資金調達費用(除く金銭の信託運用見合費用) + 経費、分母: 資金調達勘定計[平残]

(※3) 分子: 経費、分母: 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 + 経費 - 国債等債券損益

(※4) 分子: 税引前当期純利益、分母: 総資産[平残] - 債務保証見返[平残]

5. 常勤役職員数

	2026年3月末	2025年3月末	増減
常勤役職員数(人)	11,146	11,040	106
うち常勤役員	106	106	-

* 各労働金庫の決算概況については、各労働金庫HPに掲載のディスクロージャー誌をご参照ください。